

No.614 2022/06/14

世界経済はスタグフレーション（不況下のインフレ）に突入した。とくに日本は、「円安、株安、賃金安」の「3重苦」で目も当てられない状況だ。

しかし、これに対する有効な対策などない。この結果は、ほとんど国民心理が招いたことなので、いまさら、国に対策を求めても、もう打つ手はない。身も蓋もないが、「岸田無策」を受け入れて、日本はこのまま全員で貧しくなっていくほかない。それがイヤなら、国外に出て、日本の衰退の影響を受けない暮らしを追求するほかないだろう。

なぜ、そう思わざるをえないのか？ 今回は、その理由を記す。

[目次] _____

■「損出回避」でずっと行動してきた日本

■期待値を考えれば必ず勝つことすぐわかる

■「株安、円安、賃金安」の三重苦と日銀

■金利を上げたら国家財政も中小企業ももたない

■製造業の国内回帰などありえない

■緊張感がない首相はインフレに無頓着

■与野党ともバラマキで国民の要望に応える

■国防費GDP比で2%増の財源は国債発行

■コロナ鎖国を続けていると誰も来なくなる

■今後の注目は6月15日の「FOMC」

山田順の「週刊：未来地図」 — 経済は？ビジネスは？今後確実に起こる未来の歩き方。ときどき、取材裏話、スクープ、身辺雑記。

<http://foomii.com/00065>

有料メルマガの購読、課金に関するお問い合わせは、

info@foomii.com までお願いいたします。

(その他のアドレスですと、お返事できない事がございます。御了承下さい)

配信中止、メールアドレスの変更はfoomiiのマイページから変更できます。

作者 junpay

2022年 6月 14日(火曜日) 19:40 -

ログイン時に登録したID(メールアドレス)とパスワードが必要になります。

<https://foomii.com/mypage/>
